Discovery Language School SUMMER CAMP
新型コロナウイルス感染予防対策

暑い夏がやってこようとしています。
今年の夏は、感染予防対策を行いサマーキャンプを実施いたします。
自粛生活や新しいスタイルの生活が続き、体験の機会が制限されている子どもたちに、
今年は最高の夏休みを過ごしてほしいと願っています。

このお知らせでは、キャンプ準備から実施終了までの予防対策とご協力などを説明いたします。

はじめに
毎年参加されるお子様の健康と安全を最優先に活動してきましたが、すべてをコントロールすることは不可能であり、警戒を緩めてはいけないことを承知していますが、新型コロナウイルスへの感染は完全に防ぎきれるものではありません。持病があるお子様など、とくに感染が心配な方については、参加を見送ることもご検討ください。

【キャンプ前】
参加者全員（参加するお子様、講師、スタッフ）の健康チェック
・キャンプに参加する 14 日前から、自身の健康状態を観察します。
参加されるお子様の健康状態の観察をお願いいたします。開催日より遡り 14 日前から健康管理チェックシートを用いて健康管理を行い、異常が生じた場合はスクールへ速やかに報告、健康チェックシート記録もご提出ください。
・ご家族、周りに過去 14 日以内に政府から入国制限または入国後の観察期間を必要と発表されている国・地域等への渡航、並びに当該在住者との濃厚接触の有無を報告ください。
・日頃より手洗い・うがい・手指の消毒の徹底をおねがいします。
・お子様とご家族の皆様におかれましては、キャンプご参加の 14 日前から、不要不急の旅行や外出をお控えくださいますようご協力をお願いいたします。
・お子様、ご家族、通われている学校に新型コロナウイルス陽性の検査結果が出た場合は、政府機関および保健所の指示に従い、参加許可が出ればキャンプに参加できることとします。
・、新型コロナウイルス感染が疑われる症状（下記内容）がひとつでもあった場合、キャンプにはご参加いただけません。医療機関が発行する症状を証明する書類と引き換えにキャンプ代金全額を返金いたします。

《新型コロナウイルスの症状》
以下に挙げる症状は、新型コロナウイルスに限って見られるものではありません。既往症や環境、その他の要因が引き起こしている可能性もあります。ただし、状況が特殊なため以下のどの状態や症状も、懸念の対象となります。

‣接触がわかっている場合
・ 過去 21 日間の間に、お子様自身が新型コロナウイルス検査で陽性の結果が出た。
・過去 14 日間の間に、新型コロナウイルス検査で陽性の結果が出た人と接触した。
＊政府および医療機関のガイドラインに従い、接触からどれくらい経過すればキャンプに参加できるかを決定します。

‣新型コロナウイルスが引き起こした可能性のある症状（ただし既往症による場合はのぞく）
・37.5 度以上の発熱または悪寒　・空咳　・疲労、倦怠感
・筋肉痛や体の痛み　・のどの痛み　・以前あった味覚や嗅覚の消失
・鼻詰まり、鼻水　・吐き気、嘔吐　・下痢　・ 頭痛
・息切れ、呼吸困難　・継続する胸の痛み、圧迫感
・起きていられないほどの眠気
・皮膚、唇、爪床（爪の下の皮膚）の変色（青白い、灰色など）

【出発日】
・集合場所では、お子様、保護者様ともマスクを着用ください。
・集合場所にお越しの保護者様、参加者様全員の体温と症状の有無を確認します。37.5 度以上の発熱がある場合、または新型コロナウイルスに関連する症状が見られる場合、キャンプにはご参加いただけません。キャンプへの参加をお断りさせていただく場合には、キャンプ代金の全額をお返しいたします。
・人混みや混雑による密のリスクを避けるため、参加者が健康チェックを終えたら、保護者様はお別れの挨拶をし、すみやかに集合場所から離れていただきますようお願いいたします。

【バス】
利用するアビコ西部観光のガイドラインに沿い感染防止に努めます。
・スタッフは始業前に健康チェックをし、マスクを着用し、手消毒を頻回に行います。
・外気換気モードによるエアコンの使用のほか、随時窓を開放し、常に車内の換気を行います。
・車内ではお子様に安心してもらえるようスタッフが挨拶、説明をした後は、目的地に到着するまで子ども向け映画を上映します。
・乗車前に手指をアルコールスプレーで消毒し、マスクを着用して乗車します。バス内では水を飲む時以外は常にマスクを着用します。

《乗車中の食事》
・旅行・バス業界団体およびバス会社のガイドラインに従い、新型コロナウイルスの感染防止のため、バスでの移動中食事はできません。
・バスでの長時間の移動となるため、途中 2 ～3回のトイレ休憩をとります。休憩時、屋外の決められたスペースで軽食(お菓子など)をとります。お菓子交換などはできません。

【キャンプ中】
宿泊施設とアクティビティー団体会社の感染防止対策と連携をとり感染防止対策に努めます。

・キャンプ中宿泊施設は貸し切りとなります。
・８人部屋に６人までとしベットで一人ひとりのスペースを確保し距離を保ちます。
・各部屋入室前に触れる場所の消毒、すべての窓とドアの解放
・ベッドリネンは専門業者が洗濯・加熱乾燥しており、抗ウイルス・抗細菌加工処理されています。
・換気の効率を最大にするために、キャンプでは部屋のドアと窓、扇風機を日中からお子様が就寝するまで開けたままにします（火災予防の観点から就寝時はドアを閉めます）。
・お子様が就寝後、スタッフが数時間おきに換気を含め部屋を巡回します。
・すべての建物で、最大限の換気を行います。

《日々の健康チェック》
毎日朝、昼、夕方に、お子様とスタッフを対象に、検温および症状の有無を確認します。発熱その他の症状が認められる場合、症状を観察し、必要に応じて手当てや隔離を行います。

《マスクの着用》
熱中症を防ぎ安全および感染リスクを下げることとの兼ね合いをはかりつつ、最善の環境がつくれるよう考慮いたします。お子様とスタッフは以下の状況ではマスクを外します。
・食事中
・入浴、歯磨き
・スポーツ時（ハイキング、ランニングなど様子を見て外すこともあります。）
・ウォータースポーツ中（ラフティング、カヤック、水遊び）
・就寝時
上記以外の時間は屋内・屋内とも、マスクを着用します。

《入浴》
・少人数でのグループで入浴を行い、シャワーのみとなります。浴室および着替えエリアは常に換気をよくしておきます。入れ替え毎に洗面台、棚、その他手指がよく触れる場所を消毒します。

【キャンプ後】
キャンプ後１週間は、健康観察表にて健康観察をお願い致します。
体温が平熱を超えるか、健康観察で違和感がある場合は、保健・医療機関に相談し、スクールへご連絡下さい。

その他詳細は説明会時にご説明、解答させていただきます。
ご理解、ご協力の上ご参加どうぞよろしくお願い致します。

Discovery Language School